

千宗屋さんと学ぶ 【茶の湯と日本の美】

講師 武者小路千家 家元後嗣 千宗屋 So-oku Sen



茶の湯とは、空間と関係性のなかで養われ、培われてきた、日本文化です。

一服の茶で人をもてなすなかで、いかに礼を尽くし、相手の心をつかみ、己をプレゼンテーションするか。目の前にあるいまと、いかに関わっていくか。茶の湯には、空間と関係性のなかで養われ培われてきた、日本人としての見方、考え方、感性があり、それらの方法論と形が存在します。

茶の湯を知ることは、日本文化の心を探究し、日本の美を堪能することです。皆さんに、茶の湯について知っていただくとともに、茶の湯を起点に、日本文化と一緒に深耕していきたいと思っています。

千宗屋

5/14 水

第1回

18:30～21:30

茶の湯の心

千利休をはじめとする450年前の茶人は商人が多数でした。茶人という趣味人や教養人というイメージがありますが、政治や経済の中心にもっとも近い場所にいた財界人つまり経営者やビジネスパーソンです。それだけに私たちが現代の文脈で引き寄せ、ヒントにできる本質があります。第1回は、茶の湯500年の歴史や系譜をふまえながら、現代にも生きる茶の湯の心や本質についてお話しします。

5/28 水

第2回

18:30～21:30

茶室、空間と デザインの美

空間には、人間の思想やものの見方が大きくかかっています。茶を学ぶとは、単に茶室での礼儀作法を稽古することではなく、空間において養われ培われてきた日本人としてのものの見方や考え方を知ることです。本質を守るからこそ、茶室は時代・生活スタイルの変化に応じて、姿や形を変えてもきました。建築史やデザインの視点を交え、茶室の持つ空間の美について考えてみたいと思います。

6/18 水

第3回

18:30～21:30

数寄、名品を見極める 目と日本美術の心

ひとつの茶碗を「名碗」たらしめる理由はさまざまあります。道具でありながら美術品である茶道具には、見どころ、背景や物語の美、また目利きの法があります。名品とは何か、好みものとは何か、心眼とは何か、日本美術の粋とはなにか、どう道具を選びどう生かすのか。茶人の美意識をなぞりながら、また私自身の経験や考えを交えて、お話ししたいと思います。

7/2 水

第4回

18:30～21:30

もてなしとは、 気づかいと秩序の法

お茶のペースとなっているのは人間関係にほかなりません。ある相手に対しての自分にしかできないサービス「もてなし」。互いの理解から心を通わせる「直心の交わり」。一生に一度のめぐりあわせという覚悟と敬意をもって臨む「一期一会」。茶の湯には、人間関係とコミュニケーションを円滑にする工夫や知恵が込められています。日本人の心の美でもあるその本質について考えます。

7/9 水

第5回

18:30～21:30

茶の湯体験 茶室「重窓」において

市中の真ん中にある囲われた空間。一步踏み出せば世間の喧騒があるからこその緊張感や静けさ。日常にある非日常。「市中の山居」は、茶の湯の本質です。これを現代に置き換えるとどうなるか、思考した結果が私の茶室「重窓(ちょうそう)」です。皆さんに、私のしつらえた「重窓」でのお茶席を体験していただきながら、伝統と現代の暮らしをいかに共存させるのか、本質とは何か、考えてみたいと思います。

7/24 木

第6回

18:30～21:30

自服、自分の茶を 味わう

お茶を学ぶという最終的な目的は、お茶を通して自分はどのような人間なのかを考え、形にし、人にも伝えるということです。創意工夫、時代精神、独自の美意識、私はこの3つが茶の湯の起源だと思っています。日本文化の心をとらえ、自分の茶をどう点てるか。茶を点て味わいながら、皆さんと語り合ってみようと思います。

“現代の千利休”とも評される千宗屋さん

その審美眼と感性から“現代の千利休”とも評される千宗屋さんのガイドで、茶の湯と日本文化を堪能します。

お茶席体験

次期家元 千宗屋さん直々に茶の湯の心を学びます。千宗屋さんのしつらえによる、実際のお茶席体験も予定しています。

講師プロフィール

千宗屋(せん そうおく)

1975年京都府生まれ。1996年慶應義塾大学環境情報学部卒業、同大学大学院前期博士課程修了(中世日本絵画史)。2003年武者小路千家十五代次期家元として後嗣号「宗屋」を襲名。

現代アートの芸術家や建築家など他分野とのコラボレーションに精力的に取り組む一方、2008年には文化庁文化交流使としてアメリカで活動。慶應義塾大学総合政策学部 特任准教授、明治学院大学 非常勤講師(日本美術史)もつとめる。

●主な著書

『茶一利休と今をつなぐ』(新潮新著)、『もしも利休があなたを招いたら一茶の湯に学ぶ“逆説”のもてなし』(角川oneテーマ21)、『茶味空間』(マガジンハウス)、『名碗を観る』(共著、世界文化社)

開催概要

日程	2014年5/14(水)、5/28(水)、6/18(水)、7/2(水)、7/9(水)、7/24(木)
回数	6回
時間	18:30～21:30(3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円(消費税8%込)
お勧めしたい方	・茶の湯の奥深さに触れ、魅力を堪能したい方 ・日本文化について理解を深めたい方

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む	
会社・団体名		
所属		
フリガナ		
氏名		
住所(資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい)	
TEL	-	-
FAX	-	-
e-mail		

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度(個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [_____]
<input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(『夕学五十講』を除く。)
◆20%割引:108,000円(税込)以上の、『agora』および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(『夕学五十講』を除く。)
過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

『agora』およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(『夕学五十講』を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご不要の方は右記にチェックをお願いします。